

令和6年度公益社団法人日光市シルバー人材センター事業計画書

1. 基本方針

労働力人口の減少等に伴い、官民間問わず様々な分野における人手不足の解消に向け、労働力の担い手としての高齢者ニーズの高まりにより、シルバー人材センターには、人材の確保や提供が求められてきたが、法改正による高齢者雇用確保措置の義務化や新型コロナウイルスの影響による受注機会の縮小などもあり、会員数は全国的に減少傾向となっています。

しかしながら、当センターではコロナ禍の影響を最小限にとどめており、いわゆるコロナ後に伴う経済活動の回復傾向を的確にとらえ、今後も地域社会での存在感を一層高めていくことが重要です。そのため、令和6年度は全国平均よりも高い水準で高齢化が進む地域の実情を踏まえ、高齢者向けサービスなどの各種福祉事業の受け皿をはじめとする就業機会の拡充を進めて、より魅力のあるシルバー事業を構築するとともに、PR活動による会員拡大やデジタル化の促進による事務局体制の強化を図ります。

さらに、会員との連携を深めながら、各種新規事業も含め、より一層、安全・適正かつ質の高い就業を実践し、持続可能で地域社会に必要とされるセンターを目指し、次のような事業に取り組んでいきます。

2. 実施事業

	実施項目	実施事業	数値目標・具体的方策
1	組織拡大会員 増強対策	① 会員の募集、養成	・全シ協第2次 100万人計画への取り組み (令和6年度目標会員数 570人) ・入会説明会 毎月1回実施
		②各地域の自治会等で会員募集(4月～6月)	・会員不足地域の自治会へ訪問し、事業説明、募集職種の案内を行う。
		③「広報にっこう」への 会員募集記事の掲載依頼	・就業会員が不足している職種掲載 年2回
2	組織強化対策 及び就業体制の 整備	①職種班打合せ会議、職種班 長会議の開催	・職種班打合せ会議 年2回 ・草刈班班長会議 年2回 ・事務局、職種班同士の情報、意見交換
		②就業に関する実技研修会の 実施	・駐車場案内等作業会員講習会 1回 ・ホームヘルプサービス会員研修会 1回 ・移送サービス従事会員研修会 1回 ・技術を伴う業務の講習会(草刈、植木剪定、 経師、刃物研ぎ) 各1回
		③事務局職員の研修会、講習 会への参加	・全シ協、県連合の研修への参加 ・公益法人協会等外部研修等の利用 ・シルバー人材センター等デジタル化整備 に係る研修会の実施
		④女性会員の活動推進	・県連合のシルバー人材センター女性の会 の活動への協力、女性会員活躍の推進 ・女性会員の研修事業の実施

	実施項目	実施事業	数値目標・具体的方策
3	PR活動の実施	①イメージアップを目的としたホームページ活用	・事業の紹介、募集情報、児童クラブだよりの随時更新
		②会報「さわやか」市内全世帯配布	・年2回配布、会員の活動状況を中心とした内容で、市民の方にもセンターの魅力をPRできる、わかりやすい広報紙の作成
		③会員に対する啓発活動	・入会者勧誘の活動の奨励 ・会員の奉仕活動の実施、参加の呼びかけ
		④商業施設・市役所・庁舎・公民館等での出張説明会・相談会	・来場者へパンフレットの配布、入会案内、作業依頼受付の実施
4	就業機会拡充	①シルバー人材センターが行う仕事の情報発信	・ホームページに会報さわやか、料金表、具体的な仕事の事例の紹介を掲載
		②事業所の受注拡大	・事業所への訪問や受注内容を紹介したパンフレット等を作成し新規就業先の開拓と既存契約先における継続就業の維持
		③ローテーション就業推進	・1人就業の委託契約の見直し
		④就業の長期化の是正	・5年以上の就業ケースを見直し、必要に応じ、会員交替、職種転換を図る。
		⑤就業相談会の実施	・就業会員及び未就業会員を対象に就業の悩みや不安、要望に応える。
5	独自事業の推進	①地域巡回刃物研ぎ	・20回、延就業100人日、事業収入700千円
		②杉並木観光ガイド	・延就業20人日、事業収入50千円
		③陶芸制作販売	・延就業80人日、事業収入130千円
		④手打ちそば販売	・毎月定期販売 目標販売数600食 ・そば打ち会員の後継者の確保と育成
		⑤会員作品展示、販売	・JA直売所等への出品、イベントへの参加
6	職業紹介事業推進	高齢者職業紹介事業の実施	・職業紹介事業への適正な契約見直し ・新規契約の締結
7	労働者派遣事業拡大	①派遣事業の適正契約	・改正派遣法、関係法令の遵守
		②派遣契約の周知・拡大	・毎月の入会説明会で派遣資料配布 ・派遣契約延20件、就業延1,900人日
8	福祉・家事援助サービス事業の推進	①暮らしのお手伝い事業	・就業延750人日 実績3,700千円
		②生活支援ホームヘルプサービス事業	・就業会員確保20名 ・ホームヘルプサービス会員研修会実施
		③移送サービス事業	・市社会的孤立防止見守り事業への協力

	実施項目	実施事業	数値目標・具体的方策
9	子育て支援事業の推進	①放課後児童クラブ事業の就業体制の整備、強化	・児童クラブ班長会議 年 10 回 ・各クラブ指導員打合せ会議 月 1 回 ・各クラブへの現場訪問 各クラブ 月 1 回
		②子育て支援事業に関わる研修の実施、資格取得研修の受講の奨励	・放課後児童支援員資格取得 5 名以上 ・放課後児童支援員初任者、中堅者研修等のフォローアップの受講奨励 ・他団体運営の放課後児童クラブ視察研修 ・内部研修 2 回、外部研修 4 回
		③提供するサービスの充実	・児童の食育、健康面のケアの充実 ・防火防災体制の強化、避難訓練の実施 ・わくわく学び教室の実施
10	会員の安全就業・健康管理及び適正就業	①会議、研修会の実施	・安全・適正就業委員会 年 3 回 ・安全就業研修会 年 2 回 ・事故多発職種の研修実施 随時 ・全業務対象の安全巡回の実施 随時
		②会員への意識啓発	・安全就業・交通安全・健康管理・特殊詐欺・自然災害・フレイル予防等に関する情報提供 ・就業に関するモラル、マナー向上意識啓発
		③新たな生活様式の徹底	・就業上の衛生、健康管理、対外的な留意事項の徹底
		④外部研修への参加	・連合会主催の安全研修へ会員・職員の参加
11	適性な公益法人運営	①公益法人に相応しい運営体制の構築	・行政庁への適切な報告、情報開示および財務の健全化等の推進。 ・中長期計画の策定
		②業務執行体制の整備	・法令および定款を順守した法人の運営 ・議事録他、関係資料の適切な管理、保存および公開 ・良好な財務状況、適正な会計処理の継続